

犬山市部活動地域移行 News No.1

部活動の地域移行とは？

- ・「部活動の地域移行」とは、文部科学省が全国的に進めているもので、愛知県でもガイドラインを策定し、地域移行を進めています。
- ・子どもの数の減少に伴い、以前と同じように部活動ができなくなっている状況があるため、子どもたちがやりたい活動を今後も続けていけるようにするための改革です。
- ・これまで学校が主体となってきた部活動を、地域が主体となって活動する地域クラブに移行していきます。
- ・犬山市では「部活動地域移行検討委員会」を設置し、休日の部活動を地域へと移行する話し合いを進めています。

いつから始まるの？

- ・令和6年10月から第2・4の土・日曜日に、犬山市の「休日合同クラブ」を運動部活動でスタートします。

どこで活動するの？

市内中学校や犬山市の施設を使って活動します。

どんな種目があるの？

- ・犬山市内の中学校で行われている部活動の種目を行う予定です。
 - ・参加希望人数や指導員の事情等により、種目や活動場所が変更になることもあります。
- 水泳男女（犬山中・フロイデ）、軟式野球（犬山中）、剣道男女（犬山市武道館）
卓球男子（城東中）、卓球女子（城東中）、
サッカー（南部中・東部中 ※サッカーコートが確保できる運動場で活動するため）
ソフトテニス（犬山中・南部中）、バレーボール男子（南部中）
バレーボール女子（犬山中・南部中）、ソフトボール（城東中）
バスケットボール男子（犬山中・東部中）、バスケットボール女子（犬山中・東部中）
ハンドボール男子（東部中）、ハンドボール女子（城東中）

今、活動している部と同じ種目しか参加できないの？

- ・参加は自由ですので、参加する種目も自由です。

誰が参加できるの？

- ・犬山市内の中学生が対象です。参加は自由です。

誰が指導するの？

- ・犬山市内の中学校の先生と、部活動の指導員が指導します。

費用はかかるの？

- ・「休日合同クラブ」の間は、傷害保険料や通信費（連絡アプリなど）はかかりません。
- ・ケガなどは日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度が利用できます。

会場までどうやって行けばいいの？

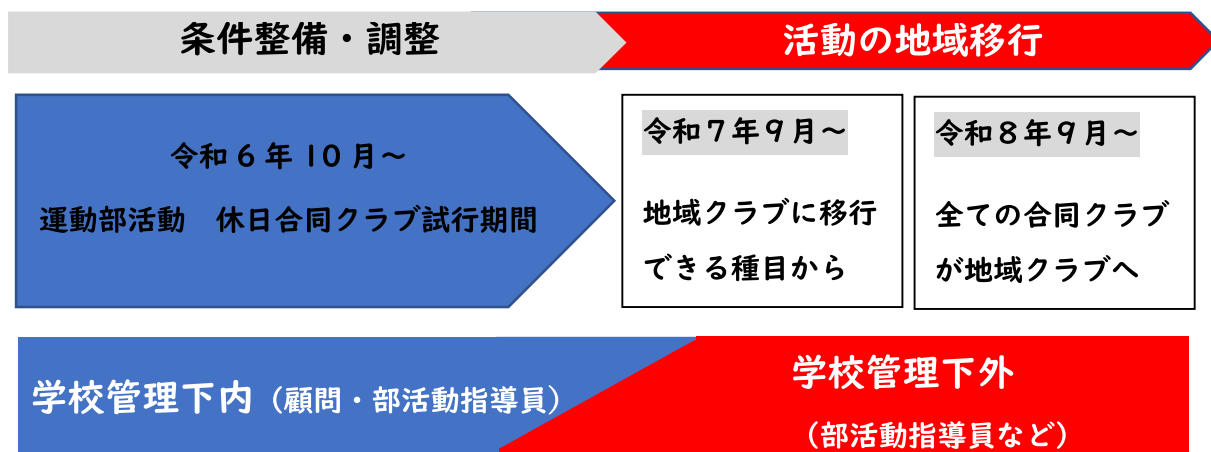
- ・会場が自校以外の場合、自転車での移動は OK です。保護者の自家用車による送迎も OK です。

今の部活動はどうなるの？

- ・平日の部活動は今まで通り行います。長期休業中も、今まで通り行います。
- ・第 1 土・日曜日、第 3 土曜日の活動も可能です。

今後はどのようなになっていくの？

- ・平日、長期休業中の部活動は、それぞれの学校で継続していきます。
中小体連主催の大会（管内大会）も、学校単位での参加になります。（合同チームも有り）
- ・令和 7 年 9 月からは、すべての休日は「休日合同クラブ」になります。
同時に、地域クラブに移行できる種目は移行していきます。
その際には、新たな手続きや費用が必要になってきます。
- ・令和 8 年 9 月からは、休日の活動は「地域クラブ」で進められます。



文化部はどのようなになっていくの？

- ・文化部の休日の動きについては、「合同クラブ」となるのか「地域クラブ」となるのか検討中です。詳しいことがまとまりましたら、お知らせいたします。

【保護者の皆様・地域の皆様】

部活動の地域移行は、生徒たちがやりたい活動ができる環境を整えていくとともに、教員の働き方改革も進めていくものです。また、学校部活動を補完するための休日の部活動の改革であり、学校部活動ありきのものです。この動き自体は発展途上であり、「やってみる・見直す・修正する」いわゆるトライ＆エラーを繰り返して地域移行を進めています。また、地域移行を進めるにあたり、部活動の良さである体力や技能の向上、さらには、他学年との交流、人間関係の形成など多様な学びの場であることも PR していくとともに、文化活動やスポーツ活動のさらなる推進を図って参ります。今後も引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。